



みなとしみず

発行

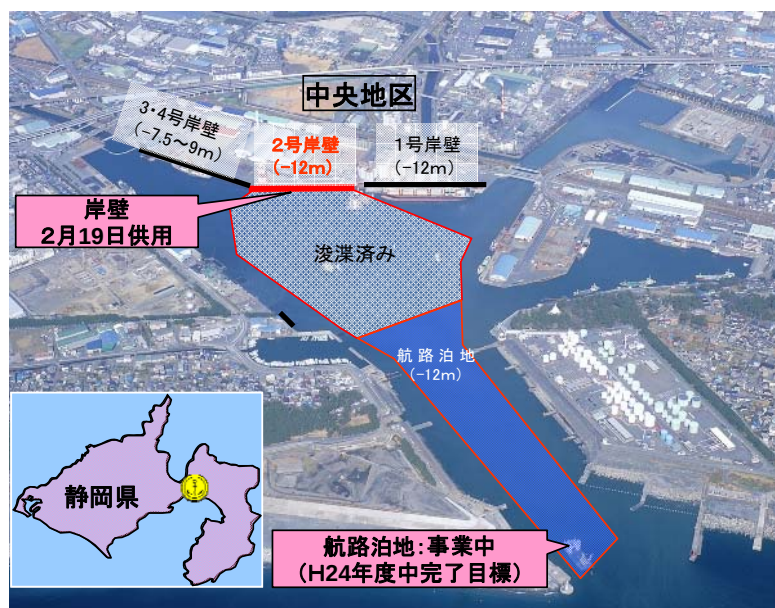
国土交通省中部地方整備局
清水港湾事務所
御前崎港事務所/下田港事務所/田子の浦港事務所
静岡市清水区日の出町7番2号
TEL. 054-352-4146 (代表)
<http://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp>

田子の浦港中央地区国際物流ターミナル岸壁部分の供用を開始しました 航路・泊地については平成24年度完成を目標に工事を推進します。

清水港湾事務所では、田子の浦港中央地区2号岸壁の機能強化を図るため、平成17年より中央地区国際物流ターミナルの改良工事を進めて来ましたが、岸壁部分については平成23年2月19日に完成・供用しました。

田子の浦港中央岸壁は昭和42年に鋼矢板工法により整備されましたが、老朽化が著しく、また港背後に立地する製紙産業や食品化工業が原材料として輸入するチップやトウモロコシの取扱いに際し、水深不足により大型船の直接寄港が困難なことから輸送船の喫水調整や清水港からの陸上輸送が必要になる等、非効率な利用状況にあります。さらに、想定される東海地震等大規模地震時において静岡県東部富士地域の緊急物資の輸送拠点としての機能が必要なことから、航路・泊地の-9mから-12mへの増深と共に耐震強化岸壁の整備を平成17年より進めています。このうち岸壁につきましては、平成23年2月19日に全延長240mを供用しました。

航路・泊地につきましては、現在面積比57%（平成23年1月末）の進捗となっており、平成24年度中の完成を目指し鋭意工事を進めてまいります。



田子の浦港の全景



完成した中央地区国際物流ターミナル



航路・泊地の浚渫工事

「風向き」

清水港湾事務所長 奥田 薫

田子の浦港では、上記事にあるような非効率な輸送状態が何年も続いています。背後の富士市は、紙類の生産が多く、品種によっては全国生産量の3割を占め、また食品加工の大手企業が立地しているなど、国としても重要な産業の集積地と言えます。このため3万トン級船舶対応の港湾整備を国の事業として推進しているところです。今回、船が着岸する部分（岸壁）については全延長を供用開始し、東海地震対応の施設として機能発揮可能となりましたが、水路部分（航路・泊地）の水深12m化が終わらなければ、現実には起こっている非効率輸送の解消は叶いません。その意味ではまだまだ利用者にご不便をおかけしています。埋没傾向が顕著な水域であり工事として難しい部分もありますが、波風に負けず、平成24年度の完了を目指し職員一丸となってがんばります。

田子の浦港築港50周年記念式典が開催されました

国際物流ターミナル岸壁は式典の日に供用開始となりました。

2月19日(土)に、静岡県主催による「富士山の日」記念事業「富士見の祭典」のオープニングイベントとして『開会式典』が、富士川S.Aで、『田子の浦港築港50周年記念式典』が田子の浦港富士シンボル緑地公園において開催されました。

「富士山の日」は静岡県が、富士山について学び、考え、想いを寄せ、後世に引き継ぐことを期する日として、2月23日を「富士山の日」とする条例を制定したもので、「富士山の日」を迎えるにあたり、1月から3月までの間、特に2月19日から2月23日を「富士見の祭典」と位置付け祭事等が開催されました。田子の浦港におきましては最初の岸壁である富士南岸壁が完成し、管理・運営を始めた昭和36年から本年がちょうど50周年になる年を記念し『田子の浦港築港50周年記念式典』が開催されました。

式典には約120名が出席し、川勝知事の主催者挨拶に続き、来賓である津川祥吾国土交通大臣政務官から、「航路や泊地については、平成24年度完成に向け、水深12mの確保に向けた整備を進めており、当地に立地し、貿易立国の我が国の基盤を支える産業活動をしっかり支援したい」と祝辞の中で表明がありました。

その後、田子の浦港管理事務所から築港50年のあゆみの紹介に続き、富士シンボル緑地公園の愛称発表や記念クス玉割、富士山ビュースポットの裾野への花の種まきに加え、地元風揚げ愛好家らによる風揚げ大会や富士見高校吹奏楽部のミニコンサートが開催されました。また、展示ブースには清水港湾事務所の田子の浦港中央地区国際物流ターミナルの整備概要や田子の浦港管理事務所による田子の浦港の歴史等が展示され、式典は盛況の内に終わりました。

会場は静岡県が田子の浦港の浚渫土砂を利用して海岸部を埋立て造成し緑地公園として整備を進めてきたもので、『富士シンボル緑地公園』の仮称で呼ばれていましたが、愛称を公募・審査の上、当日『ふじのくに田子の浦みなと公園』と発表されました。

なお、国際物流ターミナルの岸壁はちょうどこの式典の日に供用開始となりました。

富士シンボル緑地公園の完成予想図及び愛称

『ふじのくに田子の浦みなと公園』

出典:静岡県田子の浦港管理事務所



記念クス玉割



富士山ビュースポットの裾野への花の種まき



公園の愛称発表

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おいに よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間: 9時30分~12時、13時~17時(土・日、祝祭日は除く) その他、海とみなとに関することは
☆携帯電話・PHSからもご利用できます 何でもお問い合わせください

- ・海やみなとの利用に関すること
- ・総合的な学習時間に関すること
- ・みなとの構想や計画に関すること
- ・海洋土木技術に関すること
- ・みなとの防災に関すること

■本紙に関するお問い合わせ先■
清水港湾事務所 企画調整課
深澤・杉山 Tel 054-352-4148
ご意見ご感想をお寄せ下さい。
shimizukouwan@pa.cbr.mlit.go.jp